【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【公開番号】特開2011-54987(P2011-54987A)
【公開日】平成23年3月17日(2011.3.17)
【年通号数】公開・登録公報2011-011
【出願番号】特願2010-249658(P2010-249658)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｌ　33/50　　(2010.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｌ　33/00　　４１０

【手続補正書】
【提出日】平成24年5月16日(2012.5.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ＬＥＤチップからの光を、蛍光体又は波長吸収剤を含む樹脂カバーを通過させることによって発光色を変換してなるＬＥＤランプの製造方法であって、
蛍光体または波長吸収剤を含む樹脂カバーを形成するステップ、
蛍光体または波長吸収剤を含有するとともに接着剤を含むバインダーを作成するステップ、
樹脂カバーを、バインダーを介してＬＥＤチップの上部から被せ、樹脂カバーとＬＥＤチップおよびチップの載った基板との隙間をバインダーにより封止するステップ、
バインダーを硬化させるステップ、
からなる、上記製造方法。
【請求項２】
樹脂カバーとＬＥＤチップの間にバインダー層を形成する、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
バインダーが、シリコーン系接着剤、エポキシ系接着剤又は無機微粒子から選ばれる結合剤を含むことを特徴とする請求項１または２に記載のＬＥＤランプの製造方法。
【請求項４】
バインダーが、充填剤および／または拡散材を含むことを特徴とする請求項１ないし３のいずれか一項に記載の方法。
【請求項５】
ＬＥＤがフリップチップ型ＬＥＤであることを特徴とする請求項１ないし４のいずれか一項に記載の方法。
【請求項６】
樹脂カバーが、キャップ状に形成されたものであることを特徴とする請求項１ないし５のいずれか一項に記載の方法。
【請求項７】
樹脂カバーの外側に樹脂により形成されたレンズ部を有する請求項１ないし６のいずれか一項に記載の方法。
【請求項８】
レンズ部がフレネルレンズである請求項７に記載の方法。